

ガーデンシティみしまの推進（花のまちフェアPRなど）

アナ： 『市長が語る 2022 三島』 第7回の今日は、ガーデンシティみしま推進事業についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 新緑と澄んだ水、そして花が美しい季節ですね。

街を歩いていると、咲き誇る花に目を奪われます。

ガーデンシティみしまの取り組みが始まって11年が経過し、三島市は水と緑と花が美しい街というイメージが定着してきているように思います。

市長： ありがとうございます。

市内外の方から、「三島市はきれいですね。歩いていて楽しいです。」というお褒めの声を多くいただくようになり、本当にうれしく思っております。

それから、花や緑の活動を通して生き生きと活躍される市民の皆さんがたくさんいらっしゃる、活力あるまちになってきたと感じております。

花を見ていると、「美しいな、かわいいな」と多くの方が感じますが、その共感が人と人のある心のハードルを下げ、コミュニケーションが生まれ、仲間づくりやまちづくりに繋がっているのではないかと思います。

アナ： なるほど。私も花を見ていると、自然と表情も心も柔らかくなる気がします。花ってすごい力を持っているんですね。

市長： そうなんです。

ガーデンシティみしまの取り組みでは、中心市街地の立体花飾りの植替えや管理を行っていただいている「花サポーターみしま」、公共花壇の植替えや管理を行っていただいている「三島花の会」の皆さんの力が大変大きいですし、何より、楽しそうに活動していらっしゃいます。

また、市内全域で、地域花壇づくりにも取り組んでいます。

地域花壇というのは、市が提供する花を使ってお住いの地域で自主的に花壇づくりをし、地域の美化や仲間づくりにつなげていただく取り組みです。

市では、地域で花壇づくりをする方々を情報面でサポートするために、4月からスマホで簡単に花づくりの写真を投稿できる情報交流サイトをつくりました。

このサイトを活用して、渾身の力作を多くの方に披露して励みにし、さらにレベルアップしていただいたり、また、これからチャレンジしようとする方にはお手本にさせていただいたりすることで、「花のまち三島」がさらに広く浸透し、より身近なものとなっていくことを期待しています。

皆さん熱心で、びっくりするくらい素敵な地域花壇があるんですよ。

ぜひたくさんの方にこの情報交流サイトをご覧いただきたいと思っております。

アナ： それは、ぜひ拝見したいですね。

市長： 5月21日から29日にかけて開催いたします「みしま花のまちフェア」のイベントの一つ、「スマホでスタンプラリー」では、昨年の花壇コンクールで入賞した地域花壇や個人の方のお庭もチェックポイントに加えています。

この機会に、素敵な花壇や美しいオープンガーデンをご覧いただければと思います。

それから、市民の皆様が、花に関する活動や花を通じた仲間づくりに取り組みやすいように、三島市では、花に関する各種講習会も開催しておりますので、ご興味をお持ちになりましたら、そちらへの参加もご検討いただければと存じます。

アナ： みしま花のまちフェアで開催される「スマホでスタンプラリー」というイベントについて、詳しく教えてください。

市長： 「スマホでスタンプラリー」は、ご自身のスマートフォンやタブレットを使って、市内の花や緑のチェックポイントを巡り、デジタルのスタンプを集めていただくウォークラリーです。

スタンプを集めてゴールをした方には、先着でお花をプレゼントします。

また、抽選で三島市産のバラの花束のプレゼントもございます。

花と緑で彩られた美しいまちなみを巡りながら、ご家族やご友人など大切な人と一緒にイベントを楽しんでいただけたらと思っております。

アナ： みしま花のまちフェアでは、他にどんなイベントがありますか。

市長： 「花と笑顔のフォトコンテスト」というイベントを行います。

これは、市内で撮影した「花と笑顔」の写真を応募していただくもので、受賞作品は広報みしままでご紹介させていただきます。

多くの皆様の楽しい笑顔の写真をお待ちしております。

また、zoom（ズーム）を使ったフラワーアレンジメント講座も開催します。

初めての方でも手軽にできるように、材料の用意から講師がサポートします。

詳しくは広報みしま5月1日号をご覧ください。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。